

八戸・遠野間200キロ踏破！ 両市の市民有志が 記念ウォーキングに挑戦



やったぞ〜！



上/偉業を達成した遠野ウォーキング協会のメンバー 左下/和気あいあいと歩きました 右下/全行程完歩の千葉さん(右)

八戸を治めていた南部氏が遠野に入部して390年の節目を迎えたことから、本市と八戸市のウォーキング愛好家らは、それぞれ八戸・遠野間を歩くイベントを開きました。

遠野ウォーキング協会(荻野七朗会長)の会員12人は、4月22日に八戸市を出発。約200キロの行程を交代で歩き、5日後の27日、とびあに到着しました。全行程を完歩した千葉隆司さん(77歳)＝上組＝は「沿道の声援が力になり、歩ききることができた」と笑顔で振り返りました。

八戸市の市民有志35人は4月29日に出発。約170キロの行程を2班に分かれて歩き、4日後の5月2日に鍋倉公園に到着しました。当日は遠野ウォーキング協会のメンバーらがお出迎え。鍋倉城の石垣に歓声がこだましました。八戸市の有志らは、3日に行われた遠野さくら祭り「南部氏遠野入部行列」にも参加し、まつりを盛り上げました。



鍋倉城に到着した八戸市の有志

5月9日 伊能嘉矩生誕の日

博物館で伊能の功績を偲ぶ

同日で伊能嘉矩が生誕150年を迎えたことから、博物館が無料開放され、多くの市民が来館しました。ギャラリートークや特別講座などを開催。来館者は、台湾人類学の先駆者としての伊能の生涯と、その功績について理解を深めました。今後も、生誕150年を記念するさまざまな催しが計画されています。



多くの市民が伊能の功績を偲びました

5月13日 遠野少年少女合唱隊結成30周年記念祝賀会

節目を祝うハーモニー

遠野に伝わるわらべ歌の伝承などに取り組む遠野少年少女合唱隊の結成30周年記念祝賀会は、あえりあ遠野で開かれました。初代指揮者として20年間指導した齊藤政敏さん(74)＝下組＝をはじめ、合唱隊と父母会のOBら90人が出席し、節目を祝いました。式では、隊員16人が合唱を披露し、豊かなハーモニーを響かせました。



OBと一緒に合唱を披露する隊員

5月16日 迅速な初期消火と通報で延焼防止

集配中の火災対応に感謝状

2日に松崎町の工場で発生した火災で、初期消火と通報を迅速に行ったとして、ヤマト運輸(株)岩手遠野支店の佐々木孝俊さん(60歳)＝大船渡市＝に市消防本部から感謝状が贈られました。集荷で工場を訪れた佐々木さんは、トラックに積んでいた消火器で速やかに対応し、遠野消防署に通報。延焼を防ぎました。



迅速な対応で延焼を防いだ佐々木さん(左)

4月29日 JR釜石線S L 銀河運転再開

S L 銀河の乗客をおもてなし

JR東日本によるS L 銀河の定期運行が再開され、停車する宮守駅と遠野駅では市民によるお出迎えが行われました。駅周辺では、郷土芸能や餅振る舞い、馬との記念撮影など遠野ならではのおもてなしを展開。同日は、道の駅みやもりのS L 銀河ステーション開所式も行われ、S Lファンでにぎわいました。



S L 銀河の乗客の前でし踊りを披露

5月3日 遠野さくらまつり「南部氏遠野入部行列」

華やかな行列、市内を巡る

春の風物詩「南部氏遠野入部行列」(遠野町地域づくり連絡協議会主催)が蔵の道広場周辺で行われ、市民約130人が色とりどりの衣装を身にまとい、堂々と練り歩きました。今回はサッカーJ3・グルージャ盛岡の菊池利三監督も武士姿で参加。入部行列の後は郷土芸能共演会が開催され、訪れた観客の目を楽しませました。



多くの観客が入部行列を見に訪れました

4月21日 養護老人ホーム長寿の森吉祥園でお祝い会

青笹町の奥寺ハツヨさん100歳

ハツヨさんの100歳を祝う会が開かれ、施設職員や家族らが祝福しました。飛内雅之副市長が花束と記念品を手渡すと、ハツヨさんはにっこりとほほ笑みました。ハツヨさんは上郷町出身で、19歳で故・廣志さんと結婚。3男3女を育て上げました。長寿の秘訣は、好き嫌いせずに食べることでそうです。



祝福され笑顔のハツヨさん

4月28日 ホップグリーンカーテン運動

遠野の名産「ホップ」を身近に！

東北電力(株)遠野営業所は、夏の省エネ対策と地域活性化を目的に、「ホップ」を使ったグリーンカーテン作りに取り組んでいます。この日は、市内飲食店など20人が参加し、TKプロジェクトの一環で麒麟ビール(株)が提供したホップの苗の植栽作業を行いました。カーテンは市内の飲食店や観光施設などに設置される予定です。



ホップの植え方の説明を受ける参加者

アレックスのチャタナーガ便利Vol.2

米国チャタナーガ市と遠野市の交流を紹介！

チャタナーガ市と遠野市は長年交流が続けられていて、中高生海外派遣交流事業では、遠野の生徒を数多く受け入れています。チャタナーガ市は、四季を持つ温暖湿潤性の気候で、冬でも雪はほとんど降りません。夏は暑く多湿で、気温は33度前後になります。世界最大の淡水魚水族館や7つの州を見渡せるルックアウト・マウンテンなど、観光名所もたくさんあります。1960

年代には、工業汚染の危機にさらされましたが、官民一体の取り組みにより改善。今では全米で住みたいまちNo.1に選ばれる都市になりました。さらに、光ファイバー通信で先進的な取り組みをしており、新たな市場を開拓するスタートアップ企業の誘致にも力を入れています。世界中に7つの姉妹都市がありますが、遠野が8つ目の姉妹都市になることを願っています。

チャタナーガってどんな街？

人口:176,588人(2015年時点)
面積:370平方マイル
時差:マイナス14時間(サマータイム時はマイナス13時間)



右/テネシー水族館は世界最大の淡水魚水族館として有名
左/ルックアウト・マウンテンの展望台。
7つの州を見渡す景色は圧巻

国際化推進支援員
アレックス・ヒューイさん